

令和5年7月5日

「地域×データ」実践教育推進室 設立記念シンポジウム 「足とデータで地域の未来をひらく」

福島大学では、福島の課題解決に資する全学的な実践教育プログラムを開発・運営するため、教育推進機構に新たに「『地域×データ』実践教育推進室」を設置しました（6月記者会見で発表済）。同推進室の設立記念シンポジウム「足とデータで地域の未来をひらく」を、8月10日（木）に本学L4教室にて実施します。学内外を問わずどなたでもご参加いただけますので、ぜひ事前の告知および当日の取材をお願い致します。

シンポジウム概要

■日時 令和5年8月10日（木）14:00-16:50（予定）

■会場 福島大学L4教室

■定員 180名（事前申込制・先着順）

学内外を問わずどなたでも参加可、無料。事前申込制・先着順。

■シンポジウムの内容

・基調講演Ⅰ「今を乗り越え、その先へ」

川内村 遠藤 雄幸 村長

・基調講演Ⅱ「政策ゴールとしてのウェルビーイングとEBPMの重要性」

東京大学公共政策大学院 宮木 幸一 特任教授

・パネルディスカッション「血の通ったEBPM人材を育てるには」

遠藤村長、宮木特任教授、本学教員・学生

■参加申し込み方法

別紙チラシのQRコードからフォームで申し込み。

または電話 024-503-2014（福島大学「地域×データ」実践教育推進室）

（取材等のお問い合わせ先）

「地域×データ」実践教育推進室

室長 前川直哉（教育推進機構 准教授）

電話：024-548-8211

メール：miraigaku@adb.fukushima-u.ac.jp

